

【講師略歴】

東京大学名誉教授

一般社団法人まちの魅力づくり研究室理事 堀 繁 氏

1952 年東京に生まれ、下町浅草駒形育ち。東大農学部林学科卒業後、造園職で環境庁に入り、阿寒、日光国立公園でレンジャーを経験。環境庁自然保護局主査、東京大学農学部助手、東京工業大学社会工学科助教授などを経て、平成 8 年 3 月より東京大学アジア生物資源環境研究所教授を 22 年間務め、平成 30 年 3 月に退職。平成 30 年 4 月より（一社）まちの魅力づくり研究室理事。

専門は、景観デザイン、活性化のまち・施設づくり、地域計画など。国土審議会、歴史的風土審議会の他、山形県、福島県、埼玉県、仙台市の各景観審議会など、国、公団、地方公共団体の各委員会座長・委員等を歴任。地域の発展を前提とした景観、まちづくり、観光地整備、自然環境保全の計画設計を中心課題とし、山形県尾花沢市銀山温泉、同鶴岡市あつみ温泉、長野善光寺表参道、大分県宇佐市横町通り、兵庫県神戸市道苮合 54 号線、新潟県湯沢町道の駅みつまた、富山県黒部市道の駅 KOKO くろべなど、全国で活性化整備を手掛けている。著書に、『景観からの道づくり』、『景観統合設計』ほか多数。